

かけ橋

寄宿舎ってどんなところ？

本校は、通学保障と自立と社会参加を目指す児童生徒のために寄宿舎を併設している特別支援学校です。現在は19名の児童生徒が月曜日から金曜日まで寄宿舎で生活しながら、掃除や洗濯など一人でできるよう日々取り組んでいます。規則正しい生活と集団生活を通して、基本的な生活習慣及び社会生活に必要な力を育み、友達と協力し学び合うことで意欲的に生活する経験を積み重ねています。また、自分たちの好きなことを見つける余暇活動も大切にし、生涯学習につなげています。

| 時間 | 日課 | |
|-----------------|---|--|
| 6:30 | 起床 | 布団上げ 着替え 洗面  |
| 7:05 | 朝の会 | 点呼 連絡 |
| 7:10 | 掃除 | 部屋・共同場所掃除 |
| 7:40 | 朝食 | |
| 8:00 | 下膳 | 歯磨き 登校準備 |
| 8:35 | 登校 | |
| 15:00 | 下校 | |
| 15:10 | おやつ | 歯磨き |
| 15:50 ~17:20 | 入浴① 洗濯 衣類整理  | |
| 16:00 | 余暇時間 | |
| 17:30 | 夕食 | |
| 18:00 ~18:30 | 自習時間 | |
| 18:00 | 入浴②  | |
| 18:30 | 余暇時間 | |
| 20:45 | 就寝準備  | |
| 21:00 | 就寝  | |
| 22:00 | 延灯 | 高等部生 |



掃除



洗濯



就寝準備



余暇活動

学習会や行事、自治会活動生活目標をテーマとした学習会や外出・交流などの行事、自分たちで話し合って進めていく自治会活動を行っています。先輩が後輩の手本となったり、お互いに気持ちよく生活するために自分たちで考えて実行したりする機会を設定しています。

自治会活動↓
(あいさつ運動)



学習会 ↑
(洗濯の仕方)



交流活動 ↑
(生け花)

外出 →
(電車利用)



← 外出
(ボウリング)

寄宿舍では、生活の中で必要な手順やマナーを冊子にした**生活の手引き（パワーアップブック）**を作成し、活用しています。項目6と10についての取組を紹介します。



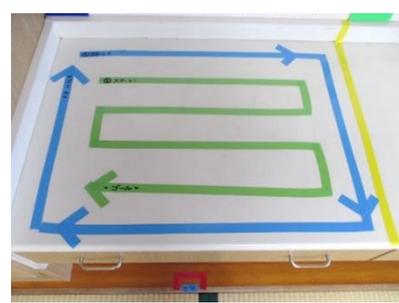
| 項目 | |
|----------------|--------------|
| 1 起床・就寝 | 7 洗濯 |
| 2 食事 | 8 衣類の畳み方 |
| 3 洗面 | 9 整理整頓 |
| 4 歯磨き | 10 掃除 |
| 5 手洗い・うがい | 11 入浴 |
| 6 身だしなみ | 12 排せつ |



6身だしなみ：チェックする項目が分かりやすく掲示されています。



10掃除：掃除のごみを集める場所を示しています。



10掃除：机の上を拭く流れを示しています。覚えるまで、この動きを練習します。

第3回特別支援教育研修会「こみっと」 テーマ「保護者とのよりよい連携について」

9月5日(火)の研修会は、幼稚園や保育所の先生方を対象に実施しました。渡部陽子教育専門監が、保護者との信頼関係の構築に向けて、「保護者の思いや考え方を考慮すること」「丁寧に誠意をもって伝えること」「学校と家庭が同じ目標で取り組むこと」の3点について講話を行いました。幼稚園や保育所で気付いたことから行動の背景を予想し、対応を考えて共有すること、チームで取り組むことが大切であることを確認できました。



情報交換の中で「保護者へ良かったところを伝えるようにすることで、信頼関係ができ、深い話をできるようになった。」「保護者の困り感を共有すること、それに対応することで保護者との信頼関係ができた。」という事例が紹介されました。「伝えるタイミングが難しい」「外部とつながっていると良い。保健師さんなどとつながっておきたい」という悩みも聞かれました。情報交換が有意義な時間となったようでした。その他感想として、「同じ悩みを聞き、心強く感じた」「保護者の障害に対する理解も考え方も異なるということは、当たり前だけど改めて痛感した」「基本的なことの積み重ねが保護者と子どもとの信頼関係につながる」など、たくさんいただきました。

今後の保護者との連携が、より良いものになることを感じた研修会となりました。

特別支援教育に関わる情報提供や相談等、お気軽にお問合せください。
 教頭：伊藤 孝義 ・ 佐藤 明
 教育専門監：渡部 陽子 地域支援部主任：舘山 奈穂子
 TEL 0185-55-0691 FAX 0185-55-0681
 ホームページ <https://noshiroshien.ed.jp>
 E-mail noshiro-s@akita-pref.ed.jp